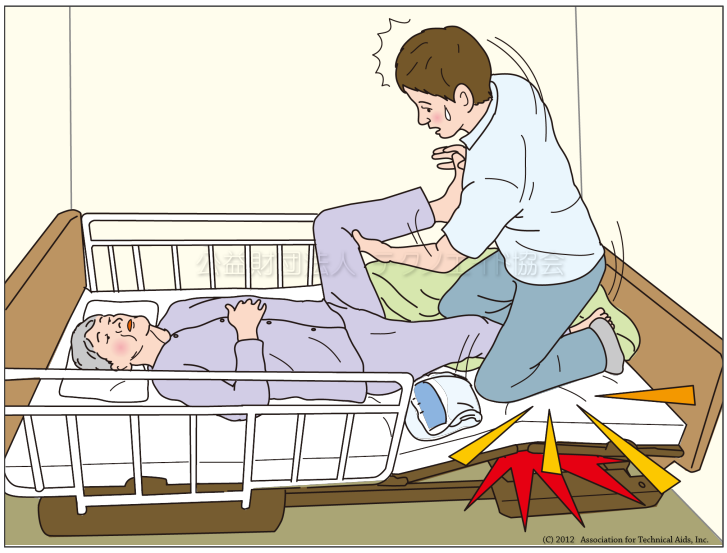
福祉用具ヒヤリハット　研修教材（講師用）

Case：199

足側が上がった状態でベッド上に乗り込んだため、部品が破損してしまう

場面の説明

リハビリのためベッドに乗り込んだことで、脚ボトムの部品が壊れた



利用シーン	その他
主な利用場所	寝室
介護保険の種目	特殊寝台
分類コード (CCTA95)	181209 (電動ギャッチベッド)
介護テクノロジー	ー
二次元バーコード	

解説

リハビリなどの目的でベッド上に介助者が乗ることがありますが、その時ベッドは、背や脚を下げ平らな状態にすることが基本です。背や脚が上がった状態で無理な力をかけると、部品の変形などの故障につながります。介助者のみならず、子どもがベッドの上で飛び跳ねるようなことが原因で同様の故障が起こることもありますので、注意が必要です。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：足側が上がっていることに気づかなかった
人：まさか破損するとは思っていなかった
モノ：リハビリなどの目的で利用者以外の人がベッドに乗り込むことを想定して作られていない

作成：公益財団法人テクノエイド協会
Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.